

障害者雇用分科会で検証すべき2015年度の年度目標等

資料3-3

年度目標項目	2015年度の年度目標	2014年度の年度目標	2014年度実績	データの出所
就職件数	前年度以上 (84,602件)	前年度以上(77,883件)	84,602件	職業安定業務統計
障害者の雇用率 達成企業割合	前年度実績と比較して1.5ポイント以上上昇。	前年度実績と比較して1.5ポイント以上上昇。	47.2% (2015年6月1日時点)	障害者雇用状況報告
精神障害者雇用トータルサポーターの相談支援を終了した者のうち、 <u>就職実現に向けた次の段階へ移行した者の割合</u>	65%以上 (※2)	69.3%以上 (参考値) (※1)	69.1% (参考値) (※1)	精神障害者雇用トータルサポーター支援状況報告

※1 就職(トライアル雇用含む)、職業紹介、職場実習、職業訓練・職場適応訓練へのあっせん、面接訓練。

※2 就職(トライアル雇用含む)、職業紹介、職業訓練・職場適応訓練へのあっせん。

2014年度までは、「就職に向けた次の段階への移行」の目標値のうち比較的達成が容易である職場実習及び面接訓練についても実績としてカウントしていたが、2015年度からはより就職実現に重点を置いた目標値とするため、これらを含めないよう定義の明確化・厳格化を行った。

具体的な目標値については、3か年の平均値に2015年度からの目標達成の困難性を加味したものとした。